

# 令和5年度 静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会・遠州流域治水協議会

大規模氾濫による災害の軽減に資する取組を総合的かつ一体的に推進することや、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる流域治水を計画的に推進するため、「静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会」と「遠州流域治水協議会」を合同開催しました。令和5年度の取組進捗や台風第2号の対応状況や課題を踏まえ、今後の取組方針を議論しました。

●開催日時:令和6年3月25日(月)14:00~16:00 ●会場:袋井新産業会館キラット ●方法:対面・WEBハイブリッド方式

## 『議事概要』

### 1. 規約改正

・湖西市の遠州流域治水協議会参入に伴う規約の改正(案)について説明し承認された。

### 2. 大規模氾濫減災協議会と流域治水協議会の検討方針

・両協議会における検討方針、課題の把握と対応策について説明した。

### 3. 方針に基づく今年度の実施事項

・各構成員から、今年度の進捗状況や課題、課題に対する対応策の情報共有を行った。

・静岡県河川砂防局にて、キャスター・アナウンサーの方との情報発信に関する意見交換を実施したことだが、本取組に関して情報共有いただきたい。(菊川市長)

・「住民の方にささる言葉を探している」というご意見をいただいた。地元住民の方から信頼されるように、発信する言葉一つ一つ(地名等)に気を付けているというご意見をいただいた。(静岡県河川砂防局)

・民間企業との連携による取組事例を紹介するとともに、民間連携を推進するための枠組として遠州流域治水オフィシャルセンター懇談会の設立が承認された。

### 4. 静岡県西部・中東遠地域大規模氾濫減災協議会

・静岡県西部中東遠地域の課題や近年の水害を踏まえ、「水防災意識社会」を持続し、防災・減災の取り組みをより一層推進、強化・深化するため、取組方針の改定案を説明し承認された。

### 5. 遠州流域治水協議会

・気候変動を踏まえた治水計画に見直すとともに、流域対策の目標を定め、あらゆる関係者による流域対策の充実するため、流域治水プロジェクト2.0や流域治水の自分事化に向けた取組計画・ロードマップについて説明し承認された。

### 6. 情報共有

・気候変動を踏まえた、天竜川水系河川整備基本方針変更の概要を説明した。

・黒沢川における特定都市河川の指定に向けた取り組み内容を説明した。

・河川管理高度化の取り組みとして、①3D浸水ハザードマップ表示、②洪水AR、③流況の可視化を、動画を用いて説明した。

### 7. 意見交換

・特になし。



### 参加機関: 36機関

自治体関係: 浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町、設楽町、東栄町、豊根村

静岡県関係: 危機管理部、経営管理部西部地域局、健康福祉部政策管理局、交通基盤部河川砂防局、

浜松土木事務所、袋井土木事務所、西部農林事務所、中遠農林事務所、経済産業部農地局(オブザーバー)、経済産業部森林・林業局(オブザーバー)

愛知県関係: 新城設楽建設事務所、新城設楽農林水産事務所、農林基盤局林務部(オブザーバー)、建設局(オブザーバー)

国関係: 農林水産省林野庁関東森林管理局天竜森林管理署、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター静岡水源林整備事務所、気象庁静岡地方気象台、浜松河川国道事務所、農林水産省関東農政局西関東土地改良調査管理事務所(オブザーバー)、国土交通省中部運輸局鉄道部安全指導課(オブザーバー)

関係団体: 電源開発株式会社水力発電部中部支店、遠州鉄道株式会社、天竜浜名湖鉄道株式会社、スズキ株式会社(オブザーバー)、株式会社静岡新聞社(オブザーバー)